(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所2号機原子炉格納容器漏えい率検査について

平成 16 年 5 月 19 日東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所

当所 2 号機(沸騰水型、定格出力 110 万キロワット)は、平成 15 年 3 月 10 日より第 10 回定期検査を開始し、平成 16 年 3 月 9 日より原子炉格納容器漏えい率検査の準備作業を行ってまいりました。

平成 16 年 5 月 16 日に原子炉格納容器内の昇圧を開始し、本日、午前 10 時 30 分より定期検査データの測定を開始しておりました。データ測定は午後 4 時 30 分に終了し、検査データについて原子力安全・保安院から原子炉格納容器の気密性を判断するための漏えい率が、判定基準を満たしていることをご確認いただきましたのでお知らせいたします。

なお、検査結果は以下の通りです。

定期検査データ記録

検査日 データ測定時間	漏えい率測定値 (判定基準:0.45%/日以下)
5月19日(水) 10:30~16:30	0.053% / 日

(参考)

社内検査データ記録

検査日 データ測定時間	漏えい率測定値 (判定基準:0.45%/日以下)
5月18日(火)22:15~ 19日(水)4:15	0.051%/日

今回の検査においては、厳正に実施されていることを確認するために、 18 箇所の弁および 1 箇所の扉に封印を実施しておりますが、引き続き封印 解除作業を実施し、検査が厳正に行われていたことを確認してまいります。